

1991年9月3日

第三種郵便物承認

毎月(1・2・3・5・6・8の日)

発行



今年は桜の開花が早く、「寒い」とダウンジャケットを着ていたのに、数日後には、初夏のような陽気になりあっという間に一気に桜が満開になりましたね。コロナ禍となりお花見ができなくなり、3年ぶりのお花見、施設でも楽しみにしていました。コロナも落ち着きつつあり、マスク規制も緩和され、私も3年ぶりに熊本へ帰省する事ができました。3年前のお正月に帰省した時は、実家に母が一人暮らし。認知症の診断があり、昨日の事は忘れてしまうけど、今日楽しいと思ってくれたらと、私は自分の為に思い出を作るように、阿蘇の大観峰までドライブしたり、近くにできた、おしゃれなカフェのランチに誘い出したり、母との時間を楽しみました。「大好きだよ。ありがと。」と抱きしめて、母の悲しそうな顔に後ろ髪を引かれながら大阪に戻りました。

この3年の間に実家の近くに住む姉たちの大変な苦勞があり、グループホームに入居する事になりました。実家は、空き家となりましたが、母が大変可愛がっていたとても賢い猫がおりました。姉たちは、毎日猫の世話をしに来てくれていて、3年前と全く変わらず実家で健康そうに暮らしていました。私は今、実家で一人。外は桜が満開ですが、朝夕はとても冷えます。ストーブをつけて、母が可愛がっていた猫が、その前に置いた座布団に眠る寝息を聞きながらこの原稿を書いています。今日、姉が母を通院に連れて行くのに同行し、3年ぶりに母に会う事ができました。私を認識できない事は覚悟の上。「瑛美子よ」と、時々、マスクを取って話しかけると「あー、えみさんか」と手を、ぎゅっぎゅっ握ってくれますが、すぐに忘れてしまいます。会えてとても嬉しかった。グループホームの方々にとてもよくして頂き、くるくる変わるけど、その時の自分の気持ちを何でも話せて、穏やかな表情で、変わらない私のお母さんでした。

今朝、主のいなくなった家でずっと暮らしている猫(花ちゃん)が、お家の電気がついて、ストーブがついている状況で母の座っていた椅子で、ずっと母の帰りを待っているような気がしました。姉に頼んで、母は忘れても、花ちゃんに会わせてあげたいと、通院の帰りに実家に寄ってもらう事になりました。花ちゃんを抱き上げ車の窓まで母のそばへ連れて行きましたが、母は花ちゃんを思い出す事はありませんでした。認知症が進行しても、あんなにいつも心配して、可愛がっていたのに。花も戸惑っていました。母が優しく「はなちゃん、はなちゃん」と、以前のように優しく呼んでくれたら賢い花は気づいたかもしれない。自分がずっと待っている人だと。

でも母は、花ちゃんとは思いつけなくても、少しだけ、花ちゃんの頭を車の窓越しに撫でてくれました。記憶とは何でしょうか？ そんなに大事なもの、大切なもの？ 消えてなくなるもの？ でも思い出は、確かにここにある。母は、父と娘たちと猫たちと暮らしたこの家さえ自分の家である事を忘れても、ここにはたくさんの思い出が詰まっています、何も変わらず同じ時計が今も時を刻み続けている。明日は、姉とわらびを取りに行く。日曜日は、子供の頃から楽しみだった家のそばの高台で、満開の桜に囲まれた先祖供養のお花見がある。

時は流れ続けている。

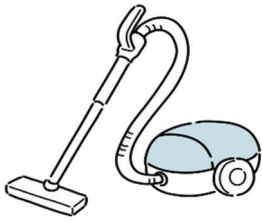
月曜からは、大阪での私の日常に戻り、そこでの時をこれからまた、10年20年と刻んでいくのだろう。

今はただ、家族、大切な人たちと、今年の満開の桜を見上げる事に酔いたいと思う。

NPO法人ロータス 理事長 公認心理師 弘 瑛美子

～ 対談 part 10 ～

『ヘルパーさんでどんなんしてくれんの?』



今回の対談は、久しぶりでメンバーも大きく若がり、ヘルパーさんを使っておられる方もたくさんおられます。利用状況に加え、使ってみたいなぁと思っている方も参加して頂き自由にお話をして頂きました。

てんてん：金太さんヘルパーさんを2箇所使ってみてどうですか？それぞれどんな事をしてくれるんですか？

金太：一箇所は男性のヘルパーさんなんですよ。主に買い物をお願いしている。

てんてん：もう一箇所は？

金太：家事とか、あと一緒に部屋がぐちゃぐちゃな感じで掃除とかしてもらってます。荷物がめっちゃあるんで それで一緒に片付けをもらっています。引っ越しを考えていますので。

ノリ緒：実際にヘルパーさんを利用してみてどんなところが嬉しかったり、助かりますか？

金太：やっぱりね。もうほとんど引きこもりみたいに、家にいてる。誰かが来てくれるとやっぱりね、元気が出るというか、嬉しいです。こないだなんてケチャップを自分で開けた、サラのをね。ほんなら押しすぎて中身が飛び出してめちゃめちゃになった。

ノリ緒：えらいこっちゃですね(笑)

金太：片付ける気が起こらずそのままにしていた。

ノリ緒：しんどいから？

金太：うん…。

ほんでそのままにして寝たんですよ。誰も来ないし、一か月ぐらいほっとく人なんです。

ノリ緒：あ～…。

金太：でも次の日にヘルパーさんが来てくれはるんで、自分で片付けた。

ノリ緒：なるほど。

金太：やっぱりちょっとは。何と言うかな、気合が入ると言うか。

ノリ緒：なるほど。よくあるのがヘルパーさんが来てくれはるから自分の家を掃除しようとははるんですよ。金太さんの場合は、それとは違うと思うのですが。ヘルパーさんが来てくれるから、掃除してしまうとヘルパーさんの仕事を取ってしまう事になる。

金太：そうなんですよ。あまりにも、そんなんね、ケチャップを片付けてもらうのもね…。

カニ味噌河童：そこですすね、結局その散らかっているように見えて自分では何がどこにあるかというのがわかっていたりしますよね、ある程度。それを自分じゃない人が片付けてくれた時に、ない時に困らないんですか？

金太：今は触らないで欲しい所はちゃんと伝えている。

M.K.：僕はヘルパーさん任せ。

カニ味噌河童：全部お任せですか？

M.K.：うん。

カニ味噌河童：自分の大事な物とかは？

M.K.：僕、薬がなくなったことがある。

ノリ緒：えらいこっちゃや…。

M.K.：後で来てもらって探してもらった。

カニ味噌河童：やっぱりヘルパーさんもプロやから物を移動する時も、「これはここでいいですか？」とか「こっちに片付けていいですか？」とか聞きはるのかな？

チャム：ヘルパーさんによる。

カニ味噌河童：チャムさんは、お買い物とお料理をしてもらっているの？

チャム：本当は料理をして欲しいけど、なんかヘルパーさんが苦手と聞いたから…。

カニ味噌河童：なるほど 本当は料理をして欲しいけど ヘルパーさんが料理が苦手で、ヘルパーさんには何をしてもらってるの？

チャム：掃除と洗濯。

カニ味噌河童：助かりますか？

チャム：うん、うん。今までは、友達と一緒にしてもらってたから。

カニ味噌河童：あーそっか。

やっぱり自分ですのと、ヘルパーさんがやってくれるのと違いってどんなところ？

チャム：早い！

カニ味噌河童：早い(笑)そうですね。自分の物は、思い出があるから大掃除とかどうですか？掃除を始めたものの、昔のアルバムが出てきたらそこでフリーズしませんか？

てんてん：見ちゃいますね。

見て半日経ってしまう。(笑)

カニ味噌河童：私もヘルパーをやってるのですが、人の家はできるけど、自分の家はできない事がある。お仕事の時間の範囲内でやらなあかんというところがあるのでお仕事としてやられているから早いかもしれませんね。ヘルパーさんによっても得意、不得意があるんですね。

金太：そうですね。

M.K.：それはあるよね。

ノリ緒：M.K.さんとこのヘルパーさんは、どんな事をしてくれるの？

M.K.：まず、掃除機かけるやろ。それで、洗濯もしてくれる。で、トイレ掃除も。

カニ味噌河童：お掃除全般ですね。

ノリ緒：忙しいですね。

カニ味噌河童：お話はしますか？ヘルパーさんと。

M.K.：しないですね。

カニ味噌河童：テキパキされてる。

M.K.：お任せしてるというか、ただ問題点は…。

カニ味噌河童：うん？

M.K.：今朝もですが、顔を洗った後に拭くタオルがなくなってる。つまりそれを処理したのが、洗濯に出したのか、報告してくれない。

カニ味噌河童：ふ～ん。

M.K.：ゴミ袋も自分で引っ張り出さなあかん。

カニ味噌河童：？

M.K.：ゴミを縛って出してくれるが、その後、ゴミ袋を自分でセットせなあかん。

カニ味噌河童：それはどうなんでしょう？
M.K.さん自分でできる事？

M.K.：自分でできるけど、片付けしたらついでに、あの～、そういう事もやって欲しいと思う。

カニ味噌河童：それを思っても言わないの？

M.K.：う～ん、言っても、う～ん、トゲが立つと言うか…。

カニ味噌河童：なかなか小さな不満があっても言えない事ってありますか？

ミーコ：うん。

カニ味噌河童：ミーコさんは、結構不満があまりで業者を変えましたよね。その辺をお聞きしても良いですか？

ミーコ：最初のヘルパーさんは、料理が下手で。

カニ味噌河童：ああ、苦手なところがあったんやね。

ミーコ：ひじきにマヨネーズを和えて、まずくて捨ててしまった。

ミーコ：私は、楽しくお話ししながら料理も一緒に作りたいのに話もしてくれなかった。

カニ味噌河童：こちらの経済状況もありますよね。できるだけ安い食材でお料理を作って欲しい。

ミーコ：そう！お刺身を買ってきただけとか。

カニ味噌河童：M.K.さんの場合は出来たら全部やって欲しいという希望があるように、ミーコさんは料理を覚えたい、一緒にやって欲しいという希望がありますよね。

ミーコ：そうそう！
合わないからキャンセルが増えて…。

ミーコ：結局、事業所を変えてもらった。



カニ味噌河童：事業所を変えるのもアリなんですね。どうですか変えてみて。

ミーコ：もうすごいです。助かってます。時間が余ったらお掃除もしてくれるし、話もしてくれる。「どんな俳優さんが好き？歌手が好き？」とか聞いてくれたり、手料理も教えてくれる。

(覚馬:にやー!!)

カニ味噌河童：すごいヘルパーさんが来てくれたんですね。今は良い感じなんですね。

カニ味噌河童：ヘルパーさんを使ってチャムさんはいかがですか？ヘルパーさんを使う前と今とでは違います？

チャム：う～ん。

カニ味噌河童：来てもらう前はちょっと不安がありました？家に入ってもらう事に。

チャム：どんな人が来るのかわからなかった。

カニ味噌河童：そうですね。初めての人が家に来るんだよね。今はどうですか？

チャム：同じ人が来てくれる。男の人。

カニ味噌河童：一緒にやってるの？

チャム：うん。自分でできる事、食器洗いだったり、頑張ってる自分ですようとしている。

カニ味噌河童：そか、できる事が増えたとかありますか？教えてもらった事とかある？

チャム：う～ん、ない。

カニ味噌河童：頑張ってる事が増やそうとしてるんですね。大事な心がけですよ。金太さん、結構長くないですか？ヘルパーさんを使われて。

金太：そうですね。2011年からですね。

カニ味噌河童：男性のヘルパーさんでしたっけ？

金太：最初からずっとそうでした。事業所のやり方と言うか、僕がお金出してるわけじゃないけど血税だから、色々揉めて頭に来てね。

金太：止めてもらった事もある。市町村によっても考え方が違うらしくって。体は問題ないのに身体介護って書かれるのには納得がいかなかった。報酬単価も高いみたいで。今の所に変えたら結構相性が合ってる。

カニ味噌河童：それでお怒りになったんですね。ありがとうございます。

他の方も皆さん何か伝えたいことあったら自由に発言してもらえたら…。

今日対談に参加できなかった方で、メモを渡して下さった方がいらっしやるんです。

《Sさんからのメモ》

(他人が定期的に自宅に入る事であまりにもだらしのない生活ぶりを見られたくないので片付ける習慣がついた)

カニ味噌河童：どういう事かな？

ノリ緒：さっきの金太さんのケチャップ事件に通じるところがありますよね。

金太：そうですね。

カニ味噌河童：ヘルパーさんに片付けてもらうのではなくて、他人が来る事をきっかけとして片付けようかなって事？

ノリ緒：そうそう。

気持ち的にしんどくてできへんけど、明日来るんやから頑張ってる拭いとこうかなって、そういう感じですかね？

カニ味噌河童：次、行きますね。

(一人暮らしの利用者にとって、コミュニケーションを取るきっかけとなる)

カニ味噌河童：これはいかがですか？

金太：それはそうですね。

ミーコ：やっぱり話してくれるのが一番。一緒に料理しながら世間話をして、笑って、そういう事をしたかったから、やっぱりヘルパーさんを使って良かった。

カニ味噌河童：チャムさんはお話しされますか？

チャム：う～ん。

カニ味噌河童：大体やってもらって有難いなって感じ？

ノリ緒：ヘルパーさんと何かお話されますか？

チャム：うん。

ノリ緒：どんなお話？

チャム：猫の話。

カニ味噌河童：家に猫とモモンガがいますよね。
ヘルパーさんとペットの関係はいかがですか？モモンガさんが、ヘルパーさんを威嚇しませんか？(笑)

チャム：うん。出てこない。

カニ味噌河童：ペットは、ヘルパーさんの事を覚えているのかな？

チャム：やっぱりヘルパーさんが来ると隠れちゃう。帰ると出てくる。

カニ味噌河童：ヘルパーさんが来る事で、ペットにもストレスがあるかもしれませんね。
ヘルパーさんが帰った後に猫ちゃんを慰める感じかな？怖かったの？とか。

チャム：強くなれ！

一同：(笑)



(訪問時間は、在宅していなければならないのでそれが足かせとなる。)

金太：それは結構あります。

カニ味噌河童：鍵を預かってもらうとかもある？

金太：そうですね。一応預けてもいます。買い物に行ってもらえるとめっちゃくちゃ助かる。
あと、死んでた場合の事があるからね。(笑)

ノリ緒：一人暮らしだとね…。

カニ味噌河童：ヘルパーさんが発見してくれる事がある。信頼関係がないと預けられないですよ。

(体調が悪い時、ヘルパーさんへの対応がしんどい。)

ミーコ：それあります、体調が悪い時は言ってる。今は手を怪我してるじゃないですか。だから今日は作るねと決めてくれて、それやっちゃうねって向こうで話しながら、私に話しかけながらやってくれてる。

カニ味噌河童：どこも怪我してなくて体調が良い時は一緒にするが、今は怪我してるからできない事はヘルパーさんだけでやって頂ける。ケースバイケースでやって頂けるんですね。

(買い物代行を頼む時、こだわりの強い利用者は、買って来て欲しい商品の詳しい情報を伝えるのが難しい。)

カニ味噌河童：このメーカーが良かったけど、違うのを買ってこられたとかありますか？

金太：買い物とかでね、詳細に書かないとね。写メを撮る人もいる。

カニ味噌河童：なるほど。自分が使わない調味料とかわからないですもんね。

てんてん：ラベルを残しておくっていうのはどうですか？

金太：そうそう、ラベルを残しておくんですよ。買ったなら、例えば、納豆のラベルを取っておくんですよ。

(日常生活でエアコンのフィルターや換気扇の掃除など、やってもらえない事がある)

金太：植木の伐採とか。毎年、フラフラになってやっています。

カニ味噌河童：庭の掃除とかできませんからね。
M.K.さんは満足ですか？ヘルパーさんにご不満とかありますか？

M.K.：さっき言った事かな。

カニ味噌河童：何でしたっけ？

M.K.：ゴミ袋をセットして欲しい。

カニ味噌河童：あ！今度相談してみてください。

M.K.：う〜ん…。

カニ味噌河童：10年以上利用されてますよね。
気心知れて何でも言える関係じゃないんですか？

M.K.：う〜ん、そうでもない。

カニ味噌河童：転倒して手首骨折したからね。

M.K.：本当は家事援助で入ってもらってるんだけど、危ないから入浴も見守ってもらっている。肩腕が不自由だから、お風呂に入る時も手伝ってくれている。お風呂に入っている間に掃除機とか洗濯をしてくれる。

カニ味噌河童：色々効率的にやって頂いてる感じですね。

M.K.: 心配してくれて見守ってくれている。

カニ味噌河童: それは、安心してお風呂に入れますね。もう手もだいぶ回復されて。

M.K.: うん。

カニ味噌河童: 骨折の間は、そういうサポートをして頂けて助かりましたね。最後に皆さんから、一言ずつヘルパーさんに想い、期待とか自由に一言ずつ頂いていいですか？

チャム: ヘルパーさんが来てくれるようになってから、友達にお願いをしなくていいようになった。とてもすごく助かっている。

カニ味噌河童: うんうん。

チャム: 何をして欲しいかよく分からないから、出来たらヘルパーさんにも一緒に考えてくれたら助かる。

ノリ緒: あれしようかとか、これしようかとか選択肢を与えてくれた方が嬉しいかな。「何しましょうか？」ではなくて、「これとこれあるけど、どっちしましょうか？」とかそんな感じですかね。

チャム: うん 聞かれてもわからないから。

カニ味噌河童: 何をしてくれるのか分からないもんね。「こういうのができるけど、どれにしましょう？」って言われたら助かるよね。

チャム: うん、そこぐらいかな。でも本当にヘルパーさんには助かっている。

カニ味噌河童: ミーコさんは？

ミーコ: 私もすごく助かっている。私は何か食べたいとかなないので、「次回、じゃあこの食材が残ってるから、これとこれを使って煮物でもしましょうか？」や、「揚げ物にしましょうか？」とか言ってくれるのでありがたい。

カニ味噌河童: 「何にしましょうか？」じゃなくて、「これもできるけど、どれにします？」って言われたら選べますよね。本当に、家に来て下さる最初は、不安とか不信感でキャンセルもあったけど、相性とかニーズが合うヘルパーさんが来て頂けたら、生活がより豊かになりますよね。安心感を頂いている感じですよ。

カニ味噌河童: M.K.さんはいかがですか？

M.K.: あともう一步して欲しい。

カニ味噌河童: あともう一步、ニーズがありますね。今度相談してみましょね。

M.K.: 相談しにくい…。

カニ味噌河童: 直接ヘルパーさんに言いにくいですよ。相談支援事業所に言うのは、如何ですか？相談支援事業所からヘルパーさんに本人の気持ちを伝えて頂けるとおもいますよ。

ノリ緒: 角が立つと思ってるんですよ。

カニ味噌河童: それで我慢しているところもあるかもしれませんね。でもやっぱり窓口は相談支援事業所が入っているので、ご不満やクレームだったり、直接、ヘルパーさんに言わずに言うというのはこれからの関係性も考えたら良いかもしれませんね。

金太: 今のヘルパーさんで十分満足しているので、あのヘルパーさんが代わられたら嫌だな～。

カニ味噌河童: そこですよ、関係性ができてて。

金太: 来てくれてはる人、70代近いからいつ辞めはるかがわからない。

カニ味噌河童: 一からまた関係性作るのが、大変ですかね？

金太: そうですね。

カニ味噌河童: できたら同じ方でずっと続けてもらいたいですよね。

今日は、皆さん多角的な視点からヘルパーさんを見られていて、本音の意見とかもたくさん話して頂いて、本当にありがとうございました。



新商品紹介

フェルト製品は、縫物が初めてのメンバーさんや、針仕事が苦手だと話されるメンバーさんが、やってみると挑戦され、とても可愛い製品が出来上がりました。デザインもメンバーさんがされました。

こちらの商品は、アリオ八尾店の2階にある、『ええショップいろどり』さんでも販売されています。

5月11日～5月14日に開催される『作業所のねこ&ノラねこ展』にも出品する予定になっていますので、気になった商品などありましたらぜひお越しください。

革製品

・合皮ミニバック
(幅 5.5cm)
500 円

・本革のキーホルダー
400 円



・本革のキーケース 600 円

・本革のキーケース(丸) 500 円

レジン製品

・時計のレジンチャーム
700 円

・お花の髪飾り 700 円

・桜のピアス&イヤリング
500 円



← フェルトブローチ 350 円

このフェルトブローチは、小さい子供さんでも買いやすい商品を作るんやと、メンバーさんがデザインされた商品です。

フェルト製品

フェルトチャーム →
350 円

メンバーさんが、紬の猫達を絵で書いて下さって可愛かったのでフェルトで作って頂きました。針仕事が苦手だと言われていたメンバーさんも、苦戦しながらも何とか1個完成させました。

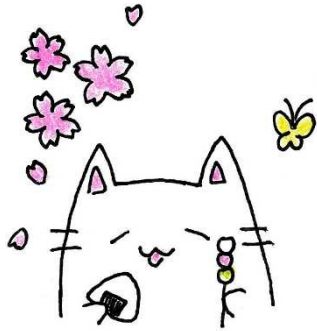


バザー報告

3月3日(金)、4日(土)障がい者フォーラム

場所:アリオ八尾 2階オレンジコート、3階カワチラボ

昨年に引き続き、アリオ八尾で障がい者フォーラムが開催されました。今年は、3階カワチラボにて手芸品の販売をする事ができました。紬は、初日の3日(金)に出店しました。平日ではありましたが、お昼頃からお客さんも多くなり、賑やかでしたよ。売上は、3,350円ありました。



また通所を始めて間もない私ですが、製品の作成から販売まで携わる機会を与えていただきました。思い描いていたクオリティには程遠い完成度の作品でしたが何故か愛嬌があり製作したメンバーさんの個性が輝いているなあと感じました。

今日のイベントを企画、開催して下さった関係者の皆様、温かく支えて下さった紬のスタッフの皆様本当にありがとうございました。

P.N. ホール

ある日のお昼ご飯

日替わりメニュー1食200円、大盛り300円で、紬のメンバーさんに栄養バランスの良い昼食を毎日作っています。今日は何かと楽しみにしてもらいながら、毎日作っています。

(恵方巻は食べやすいサイズに切ってあります。皆さん南南東に向かって、黙って食べていました。)

	<ul style="list-style-type: none"> ・クリームシチュー ・フルーツ ・ヨーグルト ・パン 		<ul style="list-style-type: none"> ・鶏の照り焼き ・煮豆と昆布 ・薄揚げと豆腐の味噌汁 ・ご飯
	<ul style="list-style-type: none"> ・揚げと鶏の野菜うどん ・温泉卵 ・ご飯 		<ul style="list-style-type: none"> ・厚揚げと豚肉と大根の味噌煮 ・ワカメとえのきの味噌汁 ・きゅうりと竹輪のおかか和え ・ご飯
	<ul style="list-style-type: none"> ・恵方巻 ・お吸い物 		<ul style="list-style-type: none"> ・キーマカレー ・目玉焼き乗せ ・フルーツ ・ヨーグルト

ある日のにゃんごさん

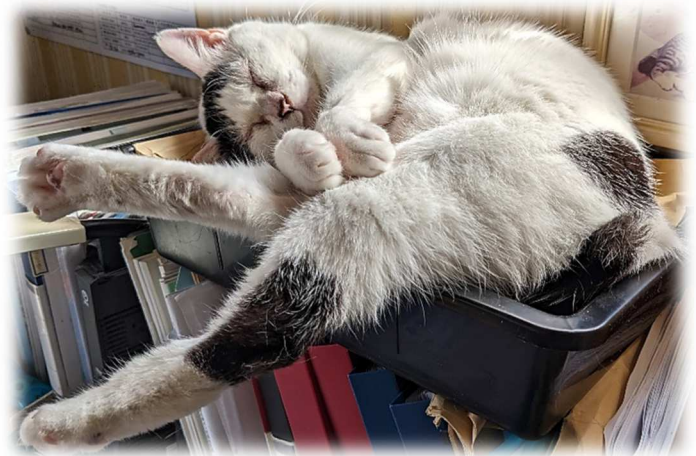
絨のお転婆にゃんこと福ちゃんの久しぶりのドタバタ騒動です。

2 月のまだまだ寒いある日、事務所の換気の為に窓を開け、いつも通りベランダに出た福。「寒いから、はよ戻りや〜」と声をかけて、1階で業務をしていたのですが、他のスタッフから「福がない！」と。絨の中を探しますが、福は見当たらず、もしやこれは、外に行ったのか…？でも、どうやって…？お隣さんの屋根に行けないようにバリケードを設置しているから、屋根伝いでは、下には降りれないはず…。色々考えるが「？」マークだらけの私達。外で、福の名前を呼ぶが全く返事はしない。その日の夜、帰る時に「福〜」と呼ぶと、向かいの家の納屋から「ニャ〜」と声と共にひょっこり現れました。とりあえず、生存を確認！まだ帰りたくない福は、暗がりには消えていきました。

今回もなんやかやの持久戦に持ち込まれましたが、福も流石に寒いのか、お腹が空いたのか、ちよいちよい姿を現すものの、久しぶりのお外で帰りたくない気持ちが強いのか、すんなり帰って来ません。外に出てから2日が経ち、メンバーさんも心配する中、その日の夕方遂に御用となりました。キッチンの掃除をしているメンバーさんが、小窓に写る福を発見。その方は、家でねこを飼っている事もあり、福をびっくりさせないよう、声をかけながらゆっくりと窓を開けて、持っていたモップがとっさに離れ、これまた音で福をびっくりさせないようにしっかり持ち、動きづらい右手で福を捕まえて下さりました。

やっと帰ってきた福、どこにいたかわかりませんが、白い身体が、埃まみれに。白黒のブチねこから、濃い灰色猫になって帰ってきました。流石にすぐには汚れは取れず、元に戻るのに2日ほどかかりました。

で、どうやって下に降りたのかはわからず、推測ですが、交通標識のポールか、雨どいをつたって降りたのではと思っています。ちなみに、お外を満喫した為か、ベランダに出るものの、下に降りる事は無く、たまにカラスに声をかけてはおしゃべりをしたり、ノラねこを遠目から見て、ノンビリ過ごしています。(ノリ緒)



日光浴しながら熟睡中の福

《 ご寄付・賛助会費のお礼 》

沢山の方よりご寄付、賛助会費、機関誌用にとねこのイラスト、アルファー米を頂き、誠にありがとうございました。皆様の温かいお気持ちを頂き、感謝の気持ちでいっぱいです。メンバーさんの支援の為、必要な物や法人の活動の為に、大切に使用させていただきます。

法人が設立して9年目となりました。地域の方に温かく見守られながら、メンバーさんの夢や希望を実現していく場所を守り、さらなる事業を発展させていく為にも、まだまだ資金が不足しています。

今後とも皆様の温かい、ご支援とお力添えを頂きますようよろしくお願い申し上げます。

- ・ご寄付、賛助会費を頂いた方：小野 仁之 様、郭 春生 様、合田 さやか 様、高岡 敦 様、
甫田 知彩樹 様、吉永 いち 様

医療法人 清心会 八尾こころのホスピタル 柏井 洋平 様、医療法人 清心会 八尾こころのホスピタル 様、株式会社 睡蓮 代表取締役 宮野 慎吾 様

- ・匿名にて、ご寄付、賛助会費を頂いた方：11名
- ・匿名にて、アルファー米を頂きました。
- ・八尾地区募金会 様より、赤い羽根共同募金の助成金 (37,931 円) を頂き、キャビネットと車椅子を購入させて頂きました。
キャビネットには災害備蓄用品を保管し、車いす (ノーパンクタイヤ) は、災害時に、歩行がしづらい方が迅速、安全に避難が出来る為に使用します。皆様の貴重な募金より、キャビネットと車いすを購入させて頂き、誠にありがとうございました。



1991年9月3日 第三種郵便物承認 毎月 (1・2・3・5・6・8・9の日) 発行
 発行人 関西障害者定期刊行物協会 大阪府大阪市天王寺区真田山町2-2 東興ビル4階 定価10円



編集後記
 今回、久しぶりに対談を行いました。Vol. 26号以来の対談です。実は、対談の回数を間違えていた事に気付きました。Vol. 26号の対談は part8 としていたのですが、実は part9 でした。数え間違いがありすみませんでした。今回で10回目の対談。今後も色々な対談をして、皆さんのお声を届けたいです。(ノリ緒)

賛助会費、ご寄付振込み先
 お振込み先: ゆうちょう銀行
 □座名: 特定非営利活動法人ロータス
 □座番号: 00910-4-305976
 □座店名: ○九九店(099)

編集人: NPO法人ロータス編集部 Yojoyo~Hands
 住所: 〒581-0072
 大阪府八尾市久宝寺3-1-22
 TEL/FAX: 072-992-0225
(オーニャーニャンコ)
 メールアドレス: tsumugil210@abelia.ocn.ne.jp
 ホームページ: <https://lotus.nyanta.jp/>

